

2008 年度

科目名 心理アセスメント	対象学科・学年 人間人社3回生	担当者 田沢 晶子
授業テーマ 各種心理アセスメントについて、その実施法と適用範囲、背景となる理論を学習します。検査の内容と特徴を把握した後、具体的臨床事例を例示し、結果の処理や解釈法について理解を深めます。		
授業の概要と目標 代表的な心理アセスメントである知能検査、発達検査、および性格検査（質問紙法、作業法、投影法など）の実施法や適用範囲、検査の特徴を学習します。講義において検査用紙、検査用具、質問紙を提示し、検査の内容を習得します。その後、具体的臨床事例を例示し、結果の処理、解釈の方法、取り扱いの留意点について理解を深めます。		
評価方法 実習態度、出席、試験から総合的に評価します。		
テキスト 適宜紹介します。	著者	出版社
参考書 適宜紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. オリエンテーションー心理アセスメントの種類と留意点ー 2. 発達検査ー乳幼児精神発達診断法ー 3. 知能検査ー田中ビネー式知能検査ー 4. ーWISCーⅢ知能検査ー 5. ーWISCーⅢ知能検査（つづき）ー 6. 人格検査 質問紙法ー矢田部・ギルフォード性格検査 7. 質問紙法ー東大式エゴグラムー 8. 質問紙法ー5 因子性格検査ー 9. 質問紙法ー5 因子性格検査（つづき）ー 10. 人格検査 作業法ー内田クレペリン精神検査ー 11. 作業法ー内田クレペリン精神検査（つづき）ー 12. 人格検査 投影法ーバウムテストー 13. 投影法ーP-F スタディーー 14. 投影法ーP-F スタディ（つづき）ー 15. まとめ		